

岡崎市議会議長 様

支出番号

3

会派名

日本共産党岡崎市議団

代表者名

木全 昭子



下記のとおり、政務活動を実施したので報告します。

政務活動旅行報告書

平成30年5月29日提出

活動年月日	平成30年2月1日（木）～平成30年2月2日（金）	
氏名	鈴木 雅子、新免 悠香	
用務先 及び 内 容	1 2月1日	用務先 東京都 世田谷区
		内 容 若者支援担当課と世田谷区子ども・青少年協議会について
	2 2月2日	用務先 神奈川県 川崎市
		内 容 青少年の家について
3 月 日	用務先	
	内 容	
4 月 日	用務先	
	内 容	
備 考		



視察調査報告書

参 加 者	鈴木雅子・新免悠香
視 察 日 時	2018年2月1日（木）～2月2日（金）
視 察 先	<ul style="list-style-type: none"> ・東京都 世田谷区 ・神奈川県 川崎市
視 察 項 目	<ul style="list-style-type: none"> ・若者支援担当課と世田谷区子ども・青少年協議会について ・青少年の家について
所 感	<p>【東京都世田谷区】</p> <p>世田谷区はそれまで、各機関がそれぞれの方法で若者への支援を行っていましたが、2013年に子ども部に若者支援担当課を新設し、「総合的な」若者支援に取り組み始めました。その後、2014年には子ども部を子ども・若者部に変更しています。</p> <p>高齢化が進む中で、まちの活性化のために若者が力を発揮する環境づくりという点で「若者の居場所作りや活動の推進」、目指す生き方に進めずひきこもり悩む「生きづらさを抱えた若者へのサポート」を行っています。</p> <p>居場所作りでは区内にある青少年交流センターが2館（2019年には3館目がオープン）あり、福祉的な就労支援プログラムや中高生世代向けの講座が開催されています。区内の連携した大学の学生が空き家などを利用して運営する居場所支援や、児童館の中高生世代だけの特別なイベント・特別な時間設定がされています。</p> <p>元々あった社会教育施設（青年の家や青少年会館）や既存の児童館を利用しどう若者支援をしていくかが考えられています。岡崎市は児童館と青少年センターをなくしてしまったので物理的な居場所の確保から必要になりますが、中心市街地の空き家・空き店舗を利用すれば若者が中心市街地に集まり活性化にもなるのではないかと思いました。</p>
※視察しての感想 や岡崎市への提 言など	<p>生きづらさを抱えた若者へのサポートでは2014年9月から世田谷若者総合支援センターがオープンしています。若者支援担当課が所管するメルクマールせたがや（社会参加に向けた準備）と工業・雇用促進課が所管するせたがや若者サポートステーション（就労の準備）とヤングワークせたがや（就労の実践）の3つの機能で若者をサポートしています。</p> <p>メルクマールせたがやを見学しましたが、スタッフの方の「ひきこもりにさせ</p>

ない予防的役割」という言葉が印象的でした。岡崎市は就労支援として若者おいでんクラブがありますが、ニートやひきこもりになってしまってからの援助が大きく、予防という立場にはなっていないのでそう言った考えも必要ではないかと思いました。

【神奈川県川崎市】

川崎市には4つの青少年施設があり、その内の青少年の家に伺いました。

活動方針には「…学校、地域、各種青少年団体やNPO法人、関心のある市民等と連携し、青少年の居場所やみずからが社会貢献を行うための活動を展開し、ボランティア活動や活動体験等青少年の活動拠点とする…」とあります。「週末チャレンジクラブ」や「ほのぼのスクール」といった事業に参加した子が、ユースワーカーズ倶楽部として高校生～若い世代になってボランティアとして参加するなど、参加者からボランティアとして運営側にまわる繋がりもできているようでした。

施設内には音楽室(防音)やプレイホールもあり、楽器演奏やダンス練習もできるようになっています。施設の年間総利用者数は33,000人を超えていました。

川崎市内には58館(老人憩いの家との合築も有り)の児童館があります。

岡崎市は、児童館も青少年の家(青少年センター)もなく、子どもから青年の居場所がありません。

居場所もただ場所があればいいわけでもなく、自分が必要とされる存在であると認識のできる場所が必要です。

岡崎市には以前、青少年センターがあったので若者の声を聞きながら再整備して頂きたいと思います。